

みちくさ

H28年7月30日(土) 毎年恒例の『駒場さんさん祭り』を行いました。ご利用者、ご家族、地域の方々、ボランティアさんなどたくさんの方にご参加頂き大盛況！盆踊り・模擬店・ゲーム・フラダンス・サンバなど盛りだくさん。楽しい一日になりました！！

駒場さんさん祭り



坂野補佐の おもしろ職員インタビュー

山本 秀樹さん 平成28年1月入社 4階担当
南伊豆生まれ。ファッション業界から介護職に転身。
趣味：読書(少女マンガから太宰治まで何でも)
洋裁(ブラウスを作ることが得意です)
マイブーム：ゼリー作り(パイナップルがお勧め)
ムーミンカフェに行くこと
(埼玉に完成予定のムーミンパークも楽しみです)



職員のすばらしい取組みや想いにスポットを当ててご紹介します。第一回は10年以上前にも一緒に働いていた事のある言わば腐れ縁(笑)の山本さんです。彼の素敵な取組みをご紹介します！



車椅子のフットレストカバーは、自走する人やトイレ移乗する人が積極的に安心してできるように。それからお洒落で他の人も欲しくなるような物と思い製作しました。



フットレストカバー



アームウォーマー

最後に今後、駒場苑でどんな事をしたいですか
今製作中なのは布製の繰り返し使える生活レクカレンダーです。誰か利用者がめくってくれると思います。それから、食事したくなる(笑)みんなが欲しくなるような(笑)食欲がわくような自力摂取用食事エプロンを考案中です。小さな活動ですが、皆様がいきいきするきっかけになると良いと思います。



山本さん直筆のイラスト
介護百人一首に合わせて書いてもらっています



ありがとうございました。今後も山本さんらしい活躍を期待しています。

駒場苑に来てくれた理由はなんですか

有料老人ホームに約14年勤務してきました。有料ならではの苦い思いや矛盾など経験し悩むことが増え転職を考えていた時に坂野さんから『ばか野郎、まだ終わってない。始まってねえじゃん、それならうちに来ればいいじゃん』と連絡をもらい、駒場苑に来ました。

山本さんと言えば、車椅子のフットレストカバーやフロアの飾り付け、百人一首の絵のイラスト等、クリエイティブなイメージが強いのですが、そういった物を創る山本さんなりの思い等聞かせて下さい。

フロアの装飾は、わざと完璧にしないようにしています。折り紙とかの展示物を弱いテープで壁につけるんです。時間が経ってから展示物が落下するんですね(笑)そうすると、全く興味の無い利用者が壁に貼り直してくれたり。結果的に参加してもらえるんです。生活リハみたい立派じゃないですけど『生活レク!』みたいな感じです。意志疎通できない人でも離床したときに季節の展示があれば何か伝わると思っています。



折り紙で季節の飾り付け

愛隣会チャリティバザーのお知らせ

平成28年10月29日(土) 10:00~14:00

法人全体でバザーを開催します。雑貨・衣類
食器類・アクセサリなど掘り出し物がいっぱい！
美味しいお食事を用意して、皆様のお越しをお待ちしています。

★バザーの商品を提供して下さる方は、10月25日までに駒場苑の事務所又は法人事務所にお持ち下さい。(食品は賞味期限内のもの、衣類は新品に限らせて頂きます)



表紙タイトル[千秋万歳・千寿万歳] せんずまんざい とは…中世、唱門師が正月に民家の門に立って家門の繁栄を祝い、祝言を述べつつ舞った芸能。一人は扇を持って舞い、一人が鼓で拍子をとった。近世の三河万歳などの源流。ももとは「せんしゅうばんざい」と読み、「千年万年」つまり「永遠」を意味し、転じて長寿を祝う語であったとか。喜びや祝いを表す「万歳」はこの「千秋万歳」の万歳からきたそうです。

